

○令和6年1月15日 文教厚生委員会の第3回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

文教厚生委員会では、今年度のテーマを「ライフステージに応じた健康づくりについて」及び「文化財の保存と活用について」と定めており、今回、2カ所の現地視察を行いました。

まず、うのべ公園展望台（さぬき市津田町）において、津田湾を望む山麓に造られた9基の古墳群からなる史跡 津田古墳群の概要や、海への眺望を楽しむことができる特徴を活かし、県内外からの訪問者が周回して散策できるような活用案を盛り込んださぬき市の文化財保存活用計画を作成中であることなどについて説明を受けました。その後、うのべ山古墳の視察を行った後、質疑を行いました。



次に、香川県立三本松高等学校（東かがわ市三本松）において、食を通じた学校発の地域活性化プロジェクト「三高みんなの食堂プロジェクト」の取り組みについて、活動の主体となっている高校生から、活動内容や成果等の説明を受けた後、質疑を行いました。その後、活動の場である食堂や、生徒の発案により学校の余っていた土地を開拓した圃場等を視察しました。

